



こどもたちの、気づきや発見を大事にしています。「不思議だな～？なせだろう？」と思う気持ちに共感し、一緒に考えたり、調べたり、遊びに取り入れたりしていきます。



戸外では、異年齢が混ざり合って遊んでいます。小さい子のお世話をしたり、大きい子のすることに興味を持ちやってみようとしてします。

刺激をもらい、心と体をたくさん使って遊んでいます。



春

なかじま保育園

園目標【こころ豊かな子】

～こころも からだも げんきな子～

たくさん遊んで、たくさん食べて、こころもからだも元気に大きくなります！！

こどもたちのつぶやき（思い）を逃さず、一緒になってその思いを形にします。自分の思いやイメージが形になることで、もっとやりたい！！の意欲につながります



春は新しい環境に、はじめは不安な表情だったり、涙してしまいがちですが、一人ひとりの不安な気持ちを丁寧に受け止めて、ゆったりと関わっていきます。

保育者に安心感が持てるようになると、好きな遊びや物へ向かっていきます。一緒になって遊ぶ中で、もっと〇〇したい！！一緒に遊びたい！！の気持ちが意欲になり笑顔も増えていきます。

食育も大事にしています。

触ったり、筋取りのお手伝いをしたり、収穫したり、食材に触れることで、興味関心を持ちます。

収穫したものは給食の先生がすぐに調理してくれるので、“たべてみよう”の気持ちが育っていきます。

食事以外からもたくさんのアプローチをしています。



見たり、触れたり。感じたり、遊んだり、作ったりなどなど…各年齢に合わせて、季節の行事や伝統行事も大事にして、保育をしています。

由来や行事に関する知識なども玄関に掲示して、親子で楽しめる工夫もしています。

